

先月から、食後の歯磨きが始まりました。鏡とにらめっこをしながら真剣な表情で歯を磨いたり、「うがいしないと、バイ菌がいなくなるからね」「うがいは3回するんだよね」と友だちや保育者と確認をしたりしながら行う姿が見られます。また、磨き終わった後で、「先生、お口の中、見て。きれいになったでしょう」と嬉しそうに見せる姿はとても誇らしげで、また一つできることが増えた喜びと自信が垣間見えました。この気持ちを共有しながら引き続き丁寧にに行えるように見守っていきたいと思います。

また、クラス内では、『てぶくろ』の劇遊びに取り組んでいます。個性豊かなキャラクターの動物たちになりきって歌ったり、音楽に合わせて動きで表現したりすることを楽しんでいます。一人ひとりがのびのびと表現することや、友だちと一緒に取り組む楽しさ、喜びをたくさん感じて過ごしていけるようにしていきたいと思います。



おもちつきの前日に話し合いをしていた時のこと。

保育者「おもちをつくるときに、特別な掛け声があるんだけど、分かるかな？」

Aくん「知ってるで！アンコールって言うねんで！」

かわいい返答に、思わず笑ってしまいました。

暖かい冬、日々鬼ごっこや長縄とびなど体を動かして遊んでいる子どもたちは上着いらすずです。鬼ごっこの種類も増えてきて、缶けりや、しっぽ取りなど繰り返し遊ぶ中でルールを守って遊ぶ楽しさも感じているようです。

楽器遊びでは、大太鼓・小太鼓・トライアングル・ウッドブロック・すず・カスタネット・タンバリン・シンバル・木琴を使ってリズム打ちをしたり、楽器ごとにリズムを変えて分担当をしたりしています。自分のリズムだけではなく、友だちと合わせることや、友だちの音を聞いて揃えることを意識しています。音を揃えることは難しく「音が聞こえないよ」と言っていることもありますが、何度も何度も合わせているうちに、どこか音が揃うと思わずにっこりしています。あきらめずに挑戦することや、出来た時の達成感を感じながら一つの音楽を奏でることの喜びを大切にしたいです。今月の保育参観日でもリズム合奏や歌を楽しむ予定です。友だちの思いに気づいたり、寄り添ったりする子どもたちの姿を見ると、本当に成長を感じます。そんな一人ひとりの音が重なって出来上がるひつじぐみの音楽を楽しんでいきたいと思います。



楽器遊びをしている時のこと。
カスタネットを持って

保育者「これは、なんていう楽器でしょうか？」と訊ねると…

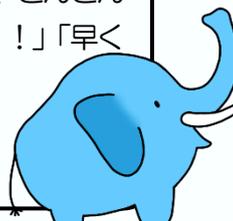
Aくん「知ってるで！それは…
カステラ！！」

自信満々なAくんの答えに
つつい顔きたくなりました！

日に日に寒さが増してきていますが、子どもたちは園庭で元気いっぱい遊んでいます！！

先月は自分で凧や福笑いを作り、広い大学のグラウンドを思いきり走って凧を揚げたり、友だちと大笑いしながら福笑いでできあがった顔を見たりして、みんなで楽しく過ごす子どもたちでした。

また、保育参観日に取り組む劇遊び「ねずみのよめいり」も、みんなで意見を出し合って決め、内容も少しずつ話し合い、どんな役が必要か、どうすればお家の人たちに話が伝わるかを考えています。初めて替え歌を作った時は、話を要約して歌詞にすることが難しかったのですが、少しずつ話を遡り一人が意見を出し始めると、「そういうことか！」と理解し、どんどんアイデアが湧いてきました。楽しい曲ができあがると「やったー！！」「早く歌おう！！」とみんなで作った喜びを噛みしめていました。友だちと一つのものを作り上げる楽しさ、嬉しさを感じながら取り組んでいきたいと思います。



おねがい

先日、子どもたちと小学校について話をした際、「自分の荷物は自分で持つ」ということについて話し合いました。その日から少しずつ鞆を持つ姿が増え、小学校へ向けての自覚も出てきた子どもたちです。朝夕のお忙しい時間かとは思いますが、登降園の際は子どもたちが「自分のことは自分で」できるよう、その姿を認め励ましていただければと思います。

ご協力よろしくお願ひします。